

保証書

品番	KSC-MX301
お買上げ日	平成 年 月 日
保証期間	お買上げ日から1年間
お客様	〒 ー ご住所
	お名前 様
	電話番号 ー ー
販売店名	印

個人情報の取り扱いについて

- 保証書にご記入いただきました個人情報(氏名・住所・電話番号)につきましては、以下の通り取り扱いいたします。
- 利用目的：記載された個人情報は本製品にかかわる業務においてのみ利用します。
- 取得した個人情報は、法律上許される場合を除き第三者に提供することはありません。

ご注意：  保証については「アフターサービス」のページで重要な内容と事柄をご覧ください。事前にご一読いただきますようお願いいたします。


愛情点検

長年ご愛用の超音波加湿器の点検を

こんな症状はありませんか

- 煙が出る
- 本体の変形や破損がある
- 異常な二オイや音が出る
- その他の異常・故障がある
- 内部に水や異物が入った

ご使用中止

電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店又はマクスゼンテクニカルサポートに点検をご相談ください。

サービスや修理に関するご相談

〒399-4603
長野県上伊那郡箕輪町三日町655

マクスゼンテクニカルセンター

TEL：0265-70-9257 FAX：0265-96-0258
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日を除く）

製造者 株式会社 ビズライフ

〒101-0021
東京都千代田区外神田4-7-7ソフト99ビル6F
メールアドレス：info@bizlife.co.jp

販売元 株式会社MOA STORE

〒136-0076
東京都江東区南砂2-7-5鴻池ビルディング1F



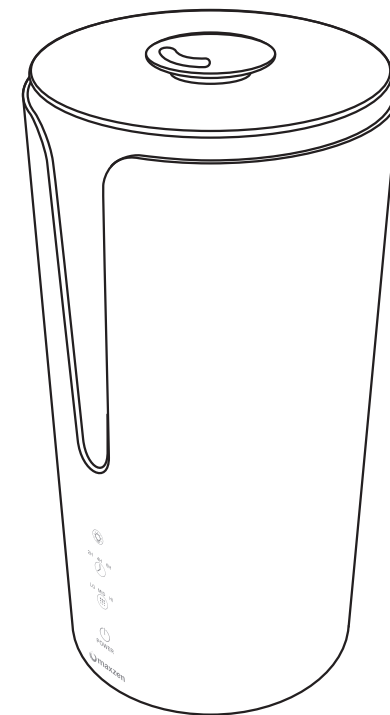
超音波加湿器

取扱説明書

品番:KSC-MX301

この度は、超音波加湿器KSC-MX301をお買い上げいただきましてありがとうございます。

製品を正しくお使いいただくためにご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、大切に保管してください。



もくじ

安全上の注意.....	1-4
使用上の注意.....	4
各部の名称.....	5-6
ご使用前の準備.....	7
つかいかた.....	8
お手入れ.....	9-11
故障かな?と思ったら.....	12-13
仕様.....	14
保証とアフターサービス.....	14-15
メモ	16-18
保証書	裏表紙

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

■この製品は家庭用です。

保証書付

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお読みください

ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを『△警告』と『△注意』に分けて説明しています。

△ 記号は<禁止>(しないでください)を表示します ! 記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

改造、分解、修理をしない

改造、分解、修理は絶対にしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

異常等があるときは使わない

異常（煙が出る・異音がする・異臭がする等）があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグを抜いて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。

電源プラグ・コードは正しく使う

次のように電源コードが破損するようなことはおやめください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・熱器具に近づける・傷つける
火災や感電の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んでいる時は使わないでください。
感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っばると、感電・ショートによる発火の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。

電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。
※お手入れの際は、安全のため電源プラグを差し込み口から抜いてください。

長期間使用しない時は電源プラグを抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。

表示された電源電圧以外で使わない

表示された電源電圧以外では使わないでください。また、コンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。
発熱による火災の原因となります。
※船舶や自動車の直流電源では使用できません。

差し込みがゆるいコンセントは使わない

コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。

雷が鳴りだしたら電源プラグに触れない

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

水で濡らしたり、水をかけたりしない

本機は防水ではありません。
機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

安全上のご注意

包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管する

誤ってかぶると、窒息の原因となります。

落としたり、衝撃を加えたりしない

感電・故障の原因になります。

屋外で使用しない

故障の原因になります。

電源プラグをなめさせない

感電・けがの原因になります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。

電源プラグに加湿した風を当てない

ショート・発火の原因になります。

電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

やけど・けがの原因になります。

1週間以上使用しない場合は、必ず水タンク及び本体内の水を捨てる

水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。

凍結しそうなときは、水タンク及び本体内の水を捨てる

凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。

水タンクやトップカバーを正しく取り付ける

水もれや周囲の汚損の原因になります。

トップカバーは必ず取り付けて使用する

水もれや周囲の汚損の原因になります。

直射日光の当たるところでは使用しない

変色の原因になります。

金属物などの異物を入れない

隙間などから金属物などの異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。

熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。
＜異常・故障例＞
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなった、焦げ臭いにおいがする
・本体が作動しないなど
上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターに点検・修理を依頼してください。

毎日新しい水に取り替える

水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因になります。

子どもに使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない 子どもや乳幼児の手の届くところに置かない

感電・けがの原因となります。



安全上のご注意



注意 人が傷害を負う可能性及び物質的損害の発生が想定される内容



毛足の長いカーペットやふとんなど不安定な場所や高いところでは使わない

禁止

転倒して周囲の汚損の原因になります。また、床濡れのおそれがありますので必ず台の上に設置してください。また、不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の破損の原因になります。



ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない

禁止

変形・故障の原因になります。



暖房機・テレビ・ホットカーペットなど電気製品の上に設置しない

禁止

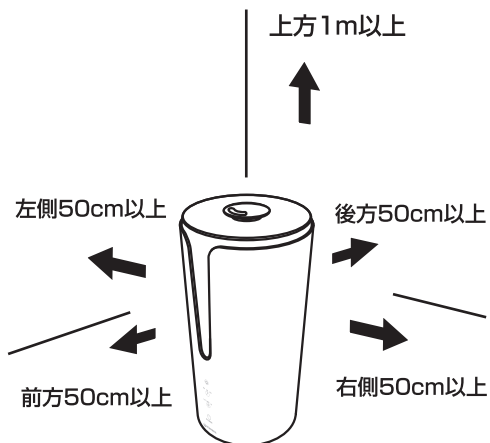
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。



厳守

加湿された風が、壁や家具、カーテン、電気製品などに直接当たらないところに設置し、設置の際は、壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を空ける

家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。吹き出し口は、家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けないでください。



電源プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬれるような場所に置いて使わない

ショート・感電・故障の原因になります。



厳守

水平で安定した床または台の上で使用する

毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置すると、転倒して周囲の汚損の原因になります。また、床濡れのおそれがありますので必ず台の上に設置してください。また、不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の破損の原因になります。



禁止

吸気口や吹き出し口をふさがない

トップカバーの吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。また、底面の吸気口がふさがれないように加湿器の下にシートやマットを敷かないでください。水もれや過熱の原因になります。



禁止

転倒させない

水もれや火災の原因になります。転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。



禁止

移動するときは、本体を下から両手で持つ

トップカバー周辺や水タンクを持つと、外れて落下するおそれがあります。また、水が入っているときは捨ててから移動してください。



禁止

水タンクに水が入ったまま移動しない

水タンク・本体内部に水が入った状態で移動すると、斜めになったときに水がもれて周囲の水ぬれの原因になります。移動するときは、水タンク・本体内部の水を捨ててください。

安全上のご注意



禁止

水道水以外は使用しない

40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

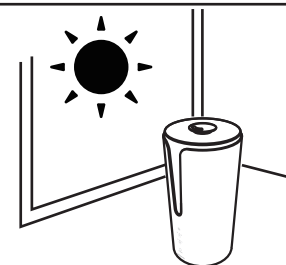
使用上のご注意

直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使わない

変形・変色したり、誤動作することがあります。

ベンジンやシンナーで拭いたりしない

破損・故障の原因になります。



ラジオやテレビに近づけない

ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かない

正常に動作しないことがあります。

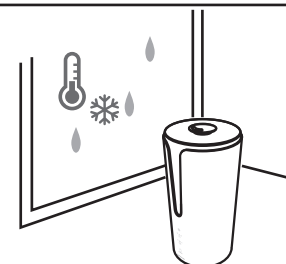


室温は5 ～ 35℃で使用してください。

室温が低いと床ぬれや結露がおこりやすくなります。電源ボタンでこまめに加湿量を調節したり、室温を上げたりして使用してください。また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。

加湿のしすぎによる床ぬれや結露に注意してください。

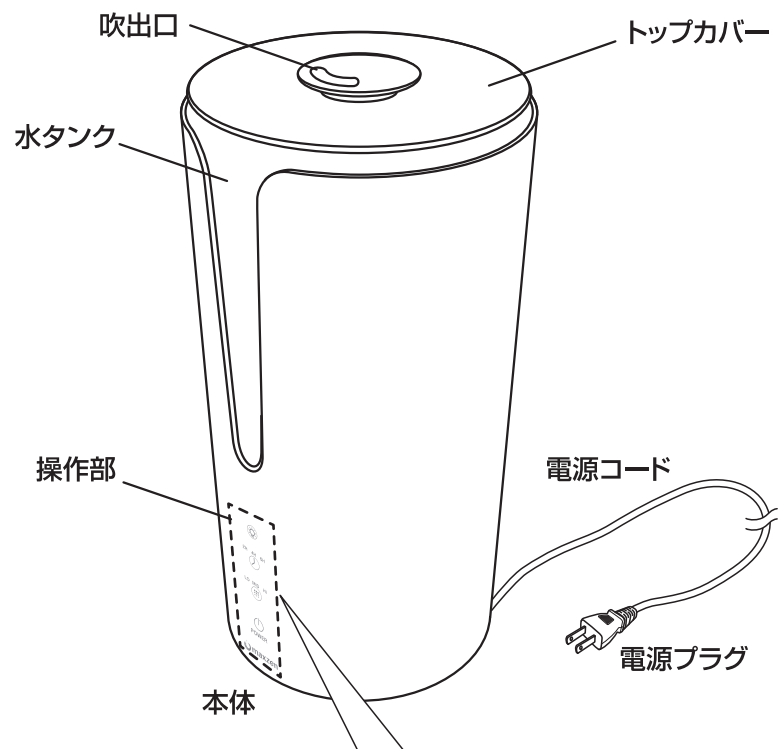
本製品は自動で加湿を調節できません。部屋の環境に注意しながら、こまめに加湿量を調節してください。本体を床においたり低い位置でのご使用は床をびしょびしょにすることがありますのでご注意ください。



廃棄について

●製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称



■ 操作部

①照明ボタン

一度触れると“ビッ”と鳴り、照明が点灯し、もう一度触れると“ビッ”と鳴り照明が消灯します。

②タイマーランプ

設定した時間を表示します。

③タイマーボタン

電源が切れる時間(2時間、4時間、6時間)を設定します。

④加湿加湿量ランプ

加湿量表示します。

⑤加湿調整ボタン

3段階に加湿量を調整できます。

⑥電源ランプ

電源が入ると白く点灯し、切れると消灯します。

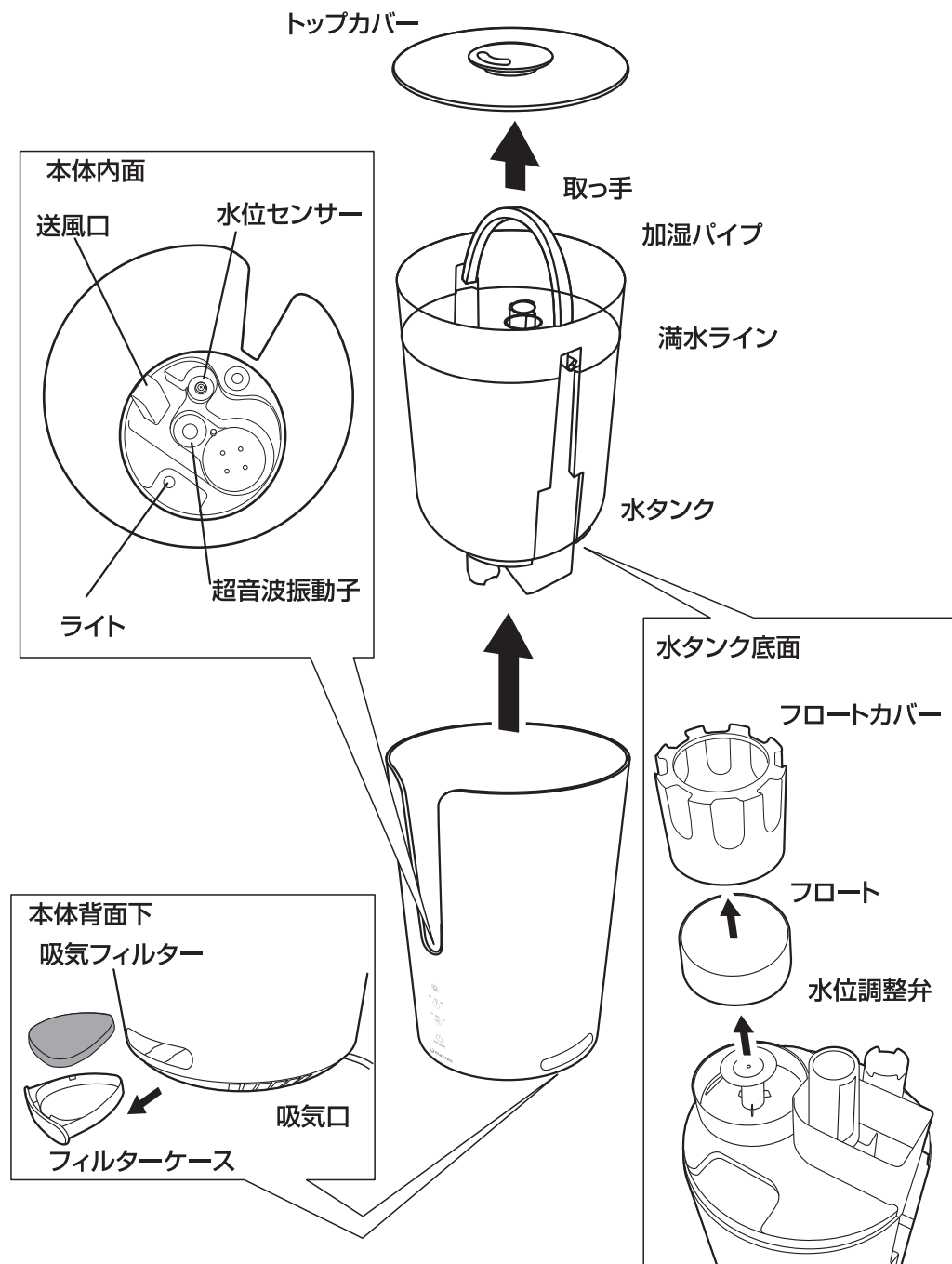
⑦電源ボタン

一度触れると“ビッ”と鳴り、電源が入り、もう一度触れると“ビッ”と鳴り電源が切れます。



maxzen

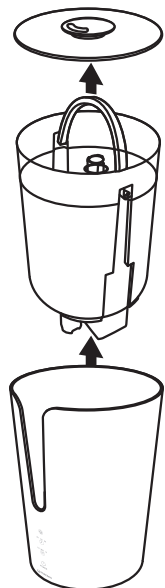
各部の名称



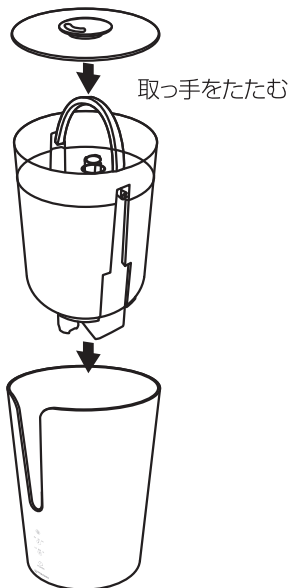
ご使用前の準備

■ 水タンクに水を入れる ■

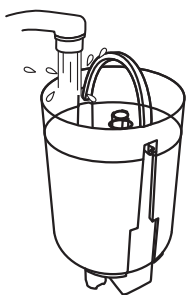
1 本体からトップカバー、水タンクを外す



3 トップカバー、水タンクを本体にセットする



2 水道水を水タンクに入れる



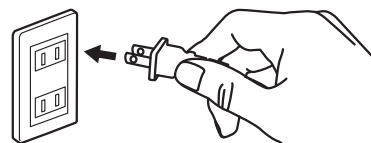
- 水タンクを持ち運ぶときは、水がこぼれて周囲を汚損することがないように、注意してください。また、タンク外側についた水滴は拭き取ってください。



- 必ず水道水を使用してください。40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

つかいかた

1 電源プラグをコンセントに接続する



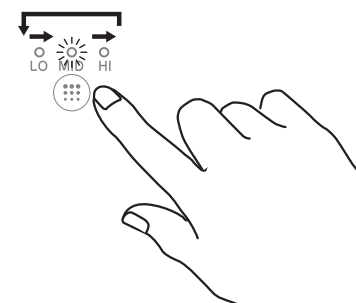
プラグを差し込むと“ピッ”と鳴ります。

2 加湿を開始する



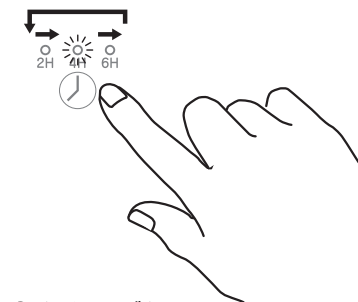
- 電源ボタン
一度触れると“ピッ”と鳴り、電源ランプが白く点灯し電源が入り加湿が開始されます。もう一度触れると“ピッ”と鳴り電源ランプが消灯し電源が切れます。

2 加湿量を調整する(3段階)



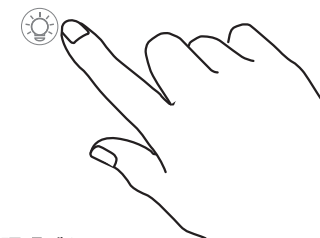
- 加湿調整ボタン
電源を入れると“HI” (強) の状態で加湿します。加湿調整ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、“LO” (弱) になります。さらにもう一度触れると“MID” (中) の状態で加湿します。もう一度加湿調整ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、HI” (強) の状態に戻ります。

3 切タイマーをつかう



- タイマーボタン
電源を入れ、加湿運転している状態でタイマーボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、“2H” (2時間後に電源OFF) になります。もう一度触れると“4H” (4時間後に電源OFF) の状態で加湿します。さらにもう一度触れると“6H” (6時間後に電源OFF) の状態で加湿します。

4 照明をつかう



- 照明ボタン
加湿運転している状態で、照明ボタンに一度触れると“ピッ”と鳴り、水タンクが青色に光ります。一度触れると“ピッ”と鳴り消灯します。
※ 電源が切れた状態では点灯しません。

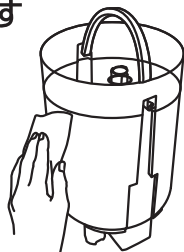
- 水がなくなったら
水量が一定以下になると自動的に運転を停止し電源ランプが点滅します。水を入れる際は必ず電源プラグをコンセントから抜き水の補給を行ってください。

お手入れ

■ 水タンク ■ (毎日)

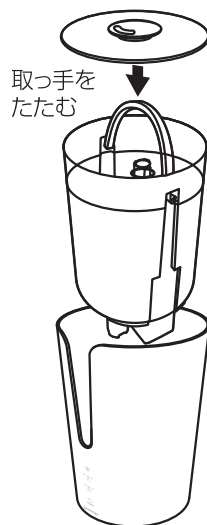
1 水タンクを取り出す

- 水タンクを柔らかい布やスポンジなどで優しく水洗いする。



2 水タンクをセットする

- 水タンク正しくセットし、トップカバーを取り付けます。

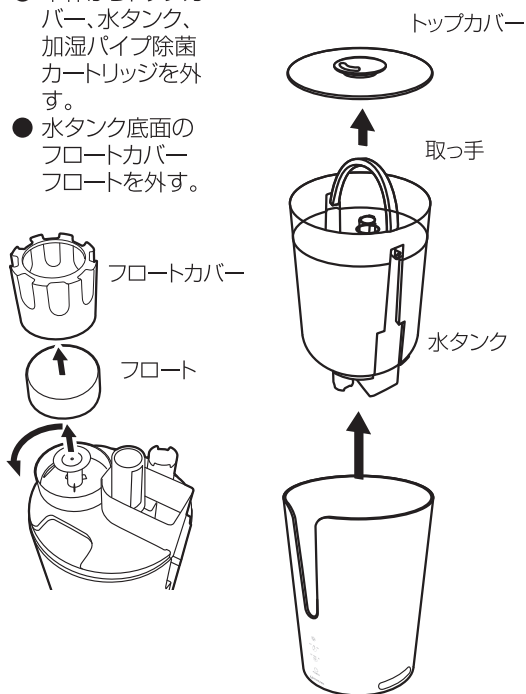


- シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。洗った後は、洗剤分が残らないようにしっかりとすすいでください。

■ 本体 ■ (2週間に1回)

1 本体、水タンクからパーツを取り外す

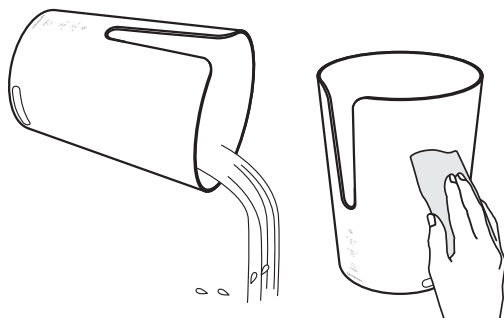
- 本体からトップカバー、水タンク、加湿パイプ除菌カートリッジを外す。
- 水タンク底面のフロートカバーフロートを外す。



- 本体内部のお手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜いてから行ってください。
- 電源コードはぬれた手で抜き差ししないでください。

2 本体のお手入れをする

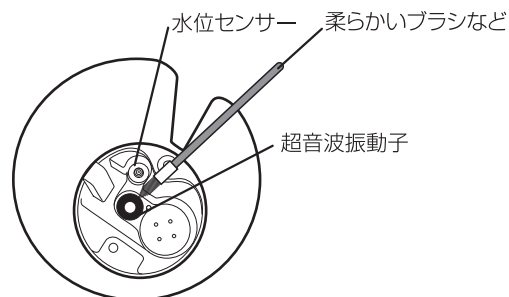
- 本体に残っている水をすて、柔らかい布でふく。



お手入れ

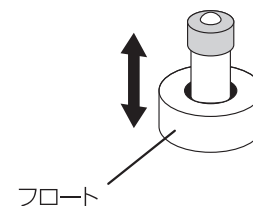
3 超音波振動子のお手入れ

- 超音波振動子は、やわらかいブラシなどでやさしく掃除してください。
- ※ 汚れや傷が付くと、加湿量が低下したり、加湿しなくなったりします。



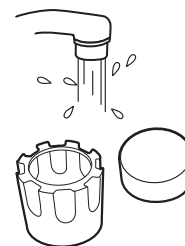
4 水位センサーのお手入れ

- 水位センサーのフロートがスムーズに動くことを確認してください。スムーズに動かない場合は、綿棒などでまわりのごみを取り除いてください。



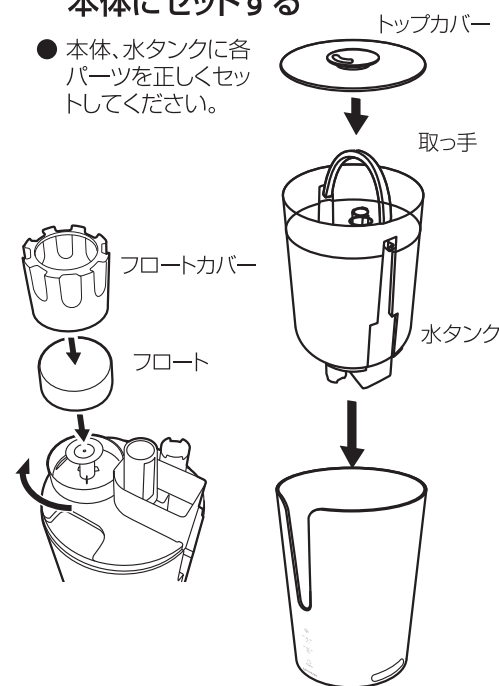
5 外したパーツの洗浄

- 除菌カートリッジ、加湿筒、タンクキャップは取り外して水洗いした後、本体に戻してください。
- ※ タンクキャップはバルブにゴミがつかないように確認してください。



6 外したパーツを本体にセットする

- 本体、水タンクに各パーツを正しくセットしてください。

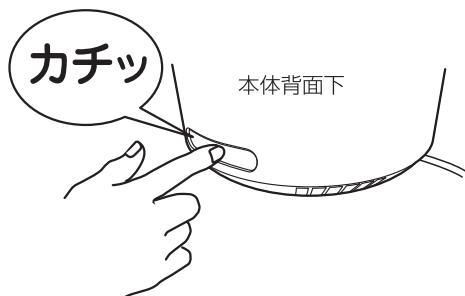


お手入れ

■ 吸気フィルター ■ (1ヶ月に1回)

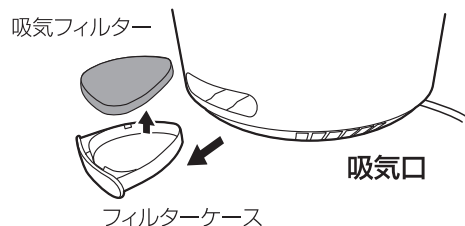
1 吸気フィルターを取り外す

- 本体背面の吸気フィルターケースを指で押すとケースがせり出します。



2 吸気フィルターを洗う

- フィルターケースからフィルターを外し水洗いする。

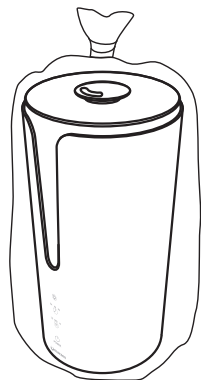


3 吸気フィルターを取りつける

- よく乾かしてから、元どおり取り付け。
- ※ フィルターが破損・紛失した場合は、マクスゼンテクニカルセンターへご連絡ください。

■ 保管する ■

- 水タンク、本体から完全に水を排出し、お手入れをした後は、よく乾燥させ湿気の少ないところで保管します。



故障かな？と思ったら

- 使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

電源が入らない

- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない

- 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

加湿されない(水切れランプが白色に点滅)

- 水タンクの水を使い切った

- 水タンクに水を入れてください。(→P7)

- 水タンクが本体に正しくセットされていない

- 水タンク底面が本体側の凹部にはまるように位置を合わせてセットしてください

霧が出なくなった

- 超音波振動子が汚れている(水あかなどが付着している)

- やわらかいブラシで超音波振動子を掃除してください。

床がぬれる

- 室温が低い

- 室温が低いと床ぬれが起こりやすくなります。暖房などと併用して使用してください。

- 床の上で使用している

- 床の上に直接設置すると床ぬれが起こりやすくなります。水平で安定した台の上などに設置してください。

湿度が上がらない

- 部屋が適用床面積より広すぎる

- 適用床面積以内で使用してください。(→P14)

- 窓やドアが開いている

- 窓やドアを閉めて使用してください

においがする

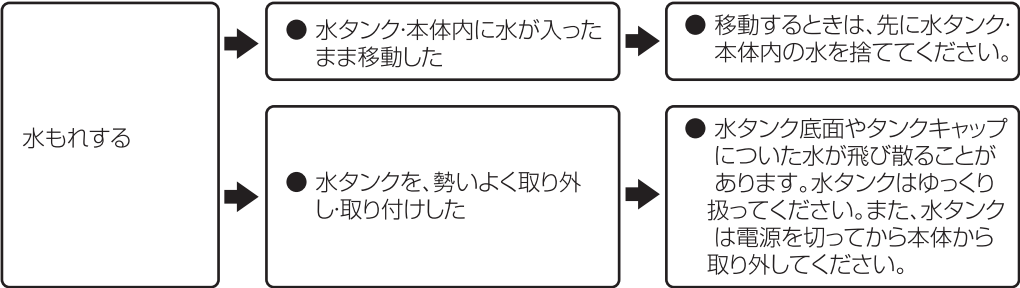
- 本体内部や水タンク内部が汚れている

- 本体や水タンクをお手入れしてください。(→P9～11)

- 水タンク内の水が古くなっている

- 本体と水タンクの水を捨て、お手入れして、新しい水を入れてください。

故障かな？と思ったら



● それでも解決できないときはお買い上げの販売店、またはマクスゼンテクニカルセンターへお問い合わせください。



● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

品番	超音波加湿器 KSC-MX301					
電源	交流100V 50/60Hz					
加湿量切替	LO		MID		HI	
消費電力	00W		00W		00W	
加湿量(±20%)	000ml	000ml	000ml	000ml	000ml	000ml
加湿時間	約00時間(強運転時)～約00時間(弱運転時)					
適用床面積(目安)	木造和室:00㎡(00畳)、プレハブ洋室:00㎡(00畳)					
タンク容量	3.0L					
タイマー時間	2・4・8時間					
質量(約)	0.0Kg(本体)					
電源コードの長さ	(約)1.4m					
安全装置	電流ヒューズ-A					
付属品	取扱説明書(保証書)					
外形寸法	W200×D200×H350mm					
製造国	中国					

※製品の仕様やデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※本製品は日本国内でのご使用いただくために設計・製造されたものです。



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

アフターサービス

保証書

- 保証書は販売店にて所定事項(販売店名、お買上げ年月日等)を記入もしくは、保証書添付レシートを印字してお渡ししますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
購入から 30 日以内の初期不良の場合、交換対応とさせていただきます。
2. 修理はお買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
3. ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。
4. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。
 - ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等 天災地変による故障や損傷。
 - ・ 指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
 - ・ お買上げ後の落下、移動等 運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
 - ・ 保証書の提示がない場合。
 - ・ 保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
 - ・ 一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
 - ・ 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・ 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
 - ・ 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - ・ オークションで落札された商品の場合。
 - ・ 離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

その他

- 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 5 年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。

